

在宅医療の推進

通院が困難になった方や病状が進むなどで入院し、退院後に自宅等での医療処置が必要な方、困ったときのために、前もってかかりつけの医師やケアマネジャーと相談し、色々な選択肢を見つけておくことが必要です。

事業の一環として、在宅でも自分らしく人生の最後を迎えることができる在宅医療の普及・啓発のため、市内医療機関のスタッフの方をお招きし、市内の集落センターで、在宅医療についてお話を頂きました。

参加された方からは、どんな人が在宅医療を受けられるか？24時間対応なのか？などの質問が多くあり、在宅医療に興味を持って頂く機会となりました。

令和元年度

